

住民票記載事項証明書

参考資料3-②

住所	
世帯主	

1	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日	性別	続柄	住所を定めた年月日
	本籍		届出日	
			筆頭者	
	転入前住所			
***		***		
***		***		
2	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日	性別	続柄	住所を定めた年月日
	本籍		届出日	
			筆頭者	
	転入前住所			
***		***		
***		***		
3	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日	性別	続柄	住所を定めた年月日
	本籍		届出日	
			筆頭者	
	転入前住所			
***		***		
***		***		
4	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日	性別	続柄	住所を定めた年月日
	本籍		届出日	
			筆頭者	
	転入前住所			
***		***		
***		***		

通称の記載及び削除に関する事項

氏名 :

住民票コード :

作成年月日 :

No	記載年月日	記載市区町村名	削除年月日	削除市区町村名	通称
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

上記の事項は、世帯全員の住民票に記載された事項と相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

住民票

住所	
世帯主	

1	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日		性別	
			続柄	
			住所を定めた年月日	
	本籍		届出日	
			筆頭者	
転入前住所				
***		***		
***		***		
2	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日		性別	
			続柄	
			住所を定めた年月日	
	本籍		届出日	
			筆頭者	
転入前住所				
***		***		
***		***		
3	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日		性別	
			続柄	
			住所を定めた年月日	
	本籍		届出日	
			筆頭者	
転入前住所				
***		***		
***		***		
4	氏名		個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日		性別	
			続柄	
			住所を定めた年月日	
	本籍		届出日	
			筆頭者	
転入前住所				
***		***		
***		***		

通称の記載及び削除に関する事項

氏名 :

住民票コード :

作成年月日 :

No	記載年月日	記載市区町村名	削除年月日	削除市区町村名	通称
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

・以下の留意点等の他、各項目に関する記載上の留意点等については20.1.1を参照。

住民票

【公用】

住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイツ101号
世帯主	住民 太郎

1	氏名	住民 太郎	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
			住民票コード	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
	旧氏	住基	住民となった年月日	昭和50年1月1日
	生年月日	昭和50年1月1日	性別	男
			続柄	世帯主
			住所を定めた年月日	令和元年12月4日
			届出日	昭和50年1月1日
	本籍	東京都千代田区霞が関2丁目1番地	筆頭者	住民 太郎
	転入前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2		
	***	*****	***	*****
	***	*****	***	*****
2	氏名	ZHANG YULIN 張 玉蓮	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 3
			住民票コード	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 2
	通称	住民 花子	外国人住民となった年月日	平成24年7月9日
	生年月日	1990年2月2日	性別	女
			続柄	妻
			住所を定めた年月日	令和元年12月4日
			届出日	昭和50年1月1日
	国籍・地域	マレーシア	在留資格	日本人の配偶者等
	転入前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2		
	法第30条の45区分	中長期在留者	在留期間等	5年
	在留期間満了日	2022年1月1日	在留カード等の番号	CD87654321BA
3	氏名	住民 一郎	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 4
			住民票コード	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 3
	旧氏	【空欄】	住民となった年月日	平成24年1月1日
	生年月日	平成24年1月1日	性別	男
			続柄	子
			住所を定めた年月日	令和元年12月4日
			届出日	平成24年1月1日
	本籍	東京都千代田区霞が関2丁目1番地	筆頭者	住民 太郎
	転入前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2		
	***	*****	***	*****
	***	*****	***	*****
	異動前住所：東京都港区芝公園5-25（令和元年12月4日転居）			
4	氏名	【以下余白】	個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		住民となった年月日	
	生年月日		性別	
			続柄	
			住所を定めた年月日	
			届出日	
	本籍		筆頭者	
	転入前住所			
	***	*****		
	***	*****		

・基本は個人単位の住民票の写しと同じレイアウトだが、住所及び世帯主については、共通項目として上部に配置。そのため、個人単位の項目については、20.1.1で示したレイアウトから配置が一部ずれている。

・世帯連記式の場合も、直近の異動前住所のみは統合記載欄に印字して確認できるようにする。このスペースに表示するのは転居(直近のものに限る。)による住所の異動の異動前のデータと転居(直近のものに限る。)による住所の異動の異動日のみだが、欄や欄名は設けず、空白のスペースにこのように印字する。
【理由】転居前住所は住民票記載事項でないため欄を設けるべきではないが、世帯連記式様式であっても、転居前住所がわかる直近の異動前住所の履歴は住民からのニーズが高いため。なお、一人一葉形式の様式では履歴は別の形に構造化するが、世帯連記式では一葉に4人分表示できることも重要という意見が多かったため、記載のようにシンプルな履歴表示とする。

・3名以下の場合「以下余白」と氏名欄に入力する。
【理由】記載人数によって枠の数を変更しない方が系統的に簡便なため。また、空欄にするよりも記載漏れでないことが明確であるため。

20200502 ●●区 本庁1 プリント001 011 1/2

・住民票の写しと除票の写しとを世帯連記式で1枚として出力することはできない。
【理由】個人票管理においては、除票になった瞬間、世帯からは抜けることとなり、制度上このような証明は想定されていないため。

通称の記載及び削除に関する事項

・履歴がある場合は2枚目にこの様式で記載。(履歴がない場合はこの様式は不要。)

氏名 : ZHANG YULIN 張 玉蓮

住民票コード : 1234 5678 902

作成年月日: 令和元年12月3日

No	記載年月日	記載市区町村名	削除年月日	削除市区町村名	通称
1	平成21年4月1日	大阪府大阪市北区	平成22年4月1日	東京都千代田区	住基 花子
2	平成22年4月1日	東京都千代田区			住民 花子
3	【以下余白】				
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにすること。

20200502 ●●区 本庁1 プリント001 011 2/2

この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。

令和●年●月●日

●●●●長(職務代理者)
●●●●

印

この印は黒色です

・認証文は、一部の世帯員のみが表示されている場合は、「この写しは、住民票の原本と相違ないことを証明する。」とし、世帯全員分が表示されているときには「この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。」とする。

【理由】「原本と相違ない」というのは原票をコピーしていたときの認証文なので、戸籍の認証文を参考に、「登録事項を証明した書面である」という記載にするという提案もあるが、支障を来すレベルではなく、直ちに事務処理要領を改正する必要性はないため。今後必要に応じて検討する可能性は排除しない。

・以下の留意点等の他、各項目に関する記載上の留意点等については20.1.1を参照。

・特例による転出処理をおこなった場合は、左上に「特例による転出処理済」と印字できるようにする。
【理由】転出証明書情報について、CSへ自動送信された情報であることを明確にするため。

【特例による転出処理済】 転出証明書 【再交付】

届出日	令和元年12月3日	転出予定年月日	令和元年12月4日
転出先住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイツ101号		
転出前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2		
転出前の世帯主	住民 太郎		

1	氏名	住民 太郎	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 4
			住民票コード	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1
	旧氏	【空欄】	生年月日	昭和50年1月1日
	本籍	東京都千代田区霞が関二丁目1番地	性別	男
			続柄	世帯主
	筆頭者	住民 太郎		
	***	*****	***	*****
	***	*****	***	*****
2	氏名	ZHANG YULIN 張 玉蓮	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 4
			住民票コード	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 2
	通称	住民 花子	生年月日	1990年2月2日
	国籍・地域	マレーシア	性別	女
			続柄	妻
	在留資格	日本人の配偶者等		
	法第30条の45区分	中長期在留者	在留期間等	5年
	在留期間満了日	2022年1月1日	在留カード等の番号	CD87654321BA
3	氏名	住民 一郎	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 4
			住民票コード	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 3
	旧氏	【空欄】	生年月日	平成24年1月1日
	本籍	東京都千代田区霞が関二丁目1番地	性別	男
			続柄	子
	筆頭者	住民 太郎		
	***	*****	***	*****
	***	*****	***	*****
4	氏名	【以下余白】	個人番号	
			住民票コード	
	旧氏		生年月日	
	本籍		性別	
			続柄	
	筆頭者			
	***	*****	***	*****
	***	*****	***	*****

・資格情報は世帯全員分をまとめて記載。
【理由】1葉になるべく多くの人数を記載するため。

・再交付の場合は、右上に「再交付」と印字できるようにする。
【理由】転出証明書は、転出(予定)日を迎え住民票が消除されるまでは、紛失等により再交付することができ、その際、当初交付された転出証明書と区別するため。

・レイアウト作成上CSから出力される転出確認証明書を参考にしているが、性別や法第30条の45に規定する区分等については、位置を変更
【理由】3情報が離れないことや、論理的に情報が並ぶ順番を考慮しつつも、スペースを効率的に使うため。

・漢字名のある外国人の場合は、漢字氏名をローマ字氏名の後に併記する。氏名欄は全角48文字、英数字は全角で桁あふれが生じる場合は、必要に応じて半角とし、半角96文字以上とする。
【理由】分科会において、人口100万人規模の都市でもこの桁数で、桁あふれを年間10件程度に抑えられるとの議論があったことから、このとおりとする。

該当	国民健康保険資格	国民年金		児童手当	介護保険	後期高齢者医療保険
		基礎年金番号	種別			
1	普通世帯主	1234 5678 90	任意	資格なし	資格なし	資格なし
2	資格なし		不明	資格なし	資格なし	資格なし
3	資格なし		該当なし	資格あり	資格なし	資格なし
4						



・「国民健康保険資格」には、「資格なし」、「普通世帯主」、「擬制世帯主」又は「世帯員」を入力。

・「児童手当」、「介護保険」及び「後期高齢者医療保険」は、「資格あり」又は「資格なし」を入力。

・「国民年金」の「種別」は、「該当なし」、「強制」、「任意」又は「不明」を入力。



届出日	令和元年12月3日	転出予定年月日	令和元年12月4日
転出先住所	東京都港区虎ノ門2-2-1 虎ノ門ハイツ101号		
転出前住所	東京都千代田区霞が関2-1-2		
転出前の世帯主	住民 太郎		


・折り目がQRコードと重なると読込ができなくなる可能性があることに注意すること。

<p>【転出証明書内容】</p> 	<p>【行政事務標準文字図形名】</p> 
---	---

【留意事項】
共通及び個人の転出証明書内容のQRコードにおいては、縮退せず、SJISで符号可能なJIS X0208と一意に変換できない文字をすべて「?」に変換すること。

【留意事項】
・共通及び個人の転出証明書内容のQRコードにおいては、縮退せず、SJISで符号可能なJIS X0208と一意に変換できない文字（「?」に置き換えられた文字）があった場合に行政事務標準文字図形名をQRコードを用いて照会する例を示している。

<p>氏名 住民 太郎</p> <p>【転出証明書内容】</p> 	<p>氏名 ZHANG YULIN 張 玉蓮</p> <p>【転出証明書内容】</p> 
--	--

<p>氏名 住民 一郎</p> <p>【転出証明書内容】</p> 	<p>氏名 </p>
--	-------------

・一人分ずつの情報を格納したQR/バーコードを人数分印字する。
【理由】住民記録システムの機能としては、何らかの方法でCSV形式になったデータを取り込めることを標準機能とし、その方法は問わないが、「転出証明書へのQRコードの印字」については、QRコード化する主体（転出元市区町村）とそれを使う主体（転入先市区町村）が異なり、転出元市区町村でQRコードを印字しなければ転入先市区町村でも読み取れないことから、転出証明書にQRコードを印字することを標準とする。
今後、QRコードで読取り可能な情報の拡張性を考慮すると世帯員ごとに定義をした方が良いという準構成員からの意見を踏まえ、QRコードについては世帯員ごとに作成する。

通称の記載及び削除に関する事項

・転出証明書の通称の履歴は省略できないため、履歴がある場合は3枚目にこの様式で記載。(履歴がない場合はこの様式は不要。)

氏名 : ZHANG YULIN 張 玉蓮

住民票コード : 1234 5678 902

作成年月日 : 令和元年12月3日

No	記載年月日	記載市区町村名	削除年月日	削除市区町村名	通称
1	平成21年4月1日	大阪府大阪市北区	平成22年4月1日	東京都千代田区	住基 花子
2	平成22年4月1日	東京都千代田区			住民 花子
3	【以下余白】				
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

・改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入し、スペースができないようにすること。

20191203 ●●区 本庁1 プリンタ001 011 3/3

上記の者について、当区から転出する旨の届出があったことを証明する。

令和●年●月●日

●●●長 (職務代理者)

●● ●●

印

この印は黒色です